

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式										
EU41D301		特別支援学校実践基礎研究(Fundamental Study in Special Support School Practice)					実習科目											
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員												
選択必修	2	1	教育学研究科	前期		氏名 佐藤晋治, 高橋徹弥, 友成洋 E-mail ssato@oita-u.ac.jp 内線 佐藤: 7531												
授業の概要	特別支援学校や福祉等の関係機関の实地観察や体験を通して、知的障害児・者に対する教育や療育等の現状を把握し、知的障害児・者の自立や社会参加に関する課題を発見し、具体的な対策を構想する力を養う。 附属特別支援学校や福祉等の関係機関における实地観察や体験を計10日間にわたって行う。各回で、学校経営方針や施設運営方針等の聴取、授業(療育等)観察、児童生徒や施設利用者とのふれ合い等を実施し、知的障害児・者の自立や社会参加に関する課題を発見するとともに、自らの研究テーマを掘り下げる視点を明らかにする。																	
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 特別支援学校や福祉等の関係機関における障害児・者に対する教育や療育等の現状把握することができる																		
目標2 知的障害児・者の自立や社会参加に関する課題を発見することができる																		
目標3 自らの研究テーマを掘り下げる視点を明らかにすることができる																		
目標4																		
目標5																		
目標6																		
目標7																		
目標8																		
目標9																		
目標10																		
授業の内容																		
1 【事前指導】																		
2 ・特別支援学校実践基礎研究にむけて課題意識の明確化を図る。																		
3 【附属特別支援学校における実践基礎研究(2日間)】																		
4 ・特別支援学校における实地観察・体験を通じ、教育や経営上の課題を発見する。他実習機関との違いや共通点について分析・考察を行う。																		
5 【関係機関1(福祉)における実践基礎研究(2日間)】																		
6 ・福祉機関における实地観察・体験を通じ、教育や経営上の課題を発見する。他実習機関との違いや共通点について分析・考察を行う。																		
7 【関係機関2(医療)における実践基礎研究(2日間)】																		
8 ・医療機関における实地観察・体験を通じ、教育や経営上の課題を発見する。他実習機関との違いや共通点について分析・考察を行う。																		
9 【関係機関3(療育)における実践基礎研究(2日間)】																		
10 ・療育機関における实地観察・体験を通じ、教育や経営上の課題を発見する。他実習機関との違いや共通点について分析・考察を行う。																		
11 【関係機関4(事業所)における実践基礎研究(2日間)】																		
12 ・障害者を雇用した事業所における实地観察・体験を通じ、教育や経営上の課題を発見する。他実習機関との違いや共通点について分析・考察を行う。																		
13 【事後指導】																		
14 実践基礎研究の振り返りならびに实地観察・体験の省察																		
15 ・省察科目「教育実践基礎研究」における自己の振り返りを通じて、教育実践研究の課題(テーマ)を明確にする。																		
ラーニング	A:知識の定着・確認	実習				工夫	その	他の										
	B:意見の表現・交換																	
	C:応用志向																	
	D:知識の活用・創造																	
時間外学習の内容と時間の目安	準備学修	実習準備(10h)																
	事後学修	実習日誌・観察記録等のまとめ(20h)																
教科書	必要な資料等は大学より配付する。																	
参考書	必要な資料等は大学より配付する。																	
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10						
	特別支援学校や関係機関における实地観察や体験への積極的参加度	50%																
	研究日誌や観察記録等の作成及び記載内容の具体性	50%																
注意事項																		
備考																		
リンク	URL																	

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の実務 経験	佐藤晋治(臨床心理士, 学校心理士)/高橋徹弥(特別支援学校, 教育委員会事務局)/友成 洋(特別支援学校, 教育委員会事務局)
実務経験を いかした教 育内容	学校現場や教育行政現場, 心理臨床の現場での実務経験をもとに, 特別支援学校や福祉等の関係機関における障害のある人々への指導、支援全般に係る指導を行う